



暖かく柔らかい日差しが差し込むようになりました。日向にいますと、ぼかぼかしてとても気持ちよく感じます。この所、風が強くて寒い日もありますが、子どもたちには何のその！「先生、外でなわとびやりたい！」「転がしドッジボールがいい！」と次々に声が上がります。

早いものできりん組での生活も残り1か月となりました。この1年間いろんなことを経験していく中で、子どもたちは一回りも二回りも大きくなったと思います。自然と友達が集まり、気づくとぞう組さんやうさぎ組さんも交えて「〇〇しよう！」「いいよ」「やりたい！」と楽しく遊んでいる姿が見られます。また、ぞう組さんに対する期待・憧れの気持ちもどんどん高まっています。一人ひとりの成長を今一度見つめ直しながら、進級することに期待を持って、残り少ないきりん組での生活を大切に、楽しく過ごしていきたいと思っています。



お別れ会、頑張るよ!!

3月11日にぞう組さんとのお別れ会があり、きりん組のみんなが会を進めていきます。「マイクを持って司会するよ」「きりん組さんが全部やるんだよ！」と伝えると「ええー！」と言いつつも「楽しみだね！」「ほかには何をやるの！」「できるよ！だって次ぞう組さんやもん！」と頼もしい声も聞かれ嬉しく思いました。プレゼント作りやホールの飾りつけ、司会進行をする中で自分たちでやるという責任や楽しさを味わいながら自信を持ってぞう組さんになれることを願います。楽しい思い出になる会にできるようにみんなでアイデアを出し合っています。どんなことをするのか、お家で子どもたちに聞いてみてください。



先生、見てて!

これまで、少しずつ練習をしてきたなわとび。一回だったのが二回、三回に増え、連続で飛べるようになってきました。「できている」というのを子どもたち自身が感じているようで「せんせい、できたよ！」「見てて！」と自信に満ちた表情で教えに来てくれます。また、なわとびだけでなく、朝のニンジンの皮むきやピーマンの種取り、りす組さんへのお昼寝当番など、任せてもらえることが増え、どんなことも途中であきらめず最後までやり切ろうと取り組む姿に成長を感じました。

最後に…

この1年はあっという間で、毎日が新鮮で、遊びを通して子どもたちと一緒に驚きや発見、感動を積み重ね、たくさんの楽しい思い出を作ることができました。至らない点もあったと思いますが、保護者の皆様の温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝しております。 1年間、本当にありがとうございました!